

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2018年 11月 16日

事業所名：ふれんず広田町

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用定員に対し適切な広さは確保できているが、ワンフロアのためクールダウンできる場所が少ない。	はい8名 どちらともいえない6名 いいえ2名 わからない1名	運動あそび時には子どもたちがぶつからないように、安全面に配慮します。また、必要に応じてクールダウンできる環境を作ります。
	2 職員の適切な配置	人員配置基準は満たしている。日によっては送迎時に通常の人員以上の配置が必要になる。	はい10名 どちらともいえない2名 いいえ0名 わからない6名	従来どおり、利用人数、送迎に応じて必要な職員数を配置します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	一日の予定、送迎の配車表、プログラムなどを視覚的に分かりやすく掲示している。トイレの介助が必要な場合、構造上十分な広さを確保できていない。	はい9名 どちらともいえない6名 いいえ0名 わからない6名	必要に応じて対応してまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	児童の降所後、毎日清掃活動を行っている。折りたたみ式テーブルを使用し、運動あそびや学習、創作など活動に応じて、空間を確保している。	はい13名 どちらともいえない4名 いいえ0名 わからない1名	従来どおり対応してまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の終礼時に当日の活動や業務の報告、振り返りを行っている。	/	従来どおり対応してまいります。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	西宮市の他事業所との相互評価を行う。		外部評価の記録が残るよう対応してまいります。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	社内研修、事例検討会を毎月実施している。外部への研修に参加できる機会を設けている。		全職員が積極的に参加できるようにしていきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	支援経過記録の作成を全職員が携われるようにしている。それを元に児童発達支援管理責任者が分析し、計画書を作成している。	/	適切なアセスメントができるように、職員間で情報を共有してまいります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動、集団活動それぞれの目標を計画書に記載している。		従来どおり対応してまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	半年ごとにモニタリングを行い、個別支援計画書に目標、目標に対する具体的な支援方法を記載している。		従来どおり対応してまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画書のそれぞれの目標に沿った内容で日々の振り返りを行い、個人記録に記載し、支援につなげている。	はい16名 どちらともいえない1名 いいえ0名 わからない1名	従来どおり対応してまいります。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフミーティングや毎日の打ち合わせなどで意見を出し合っている。	/	各職員がより良い活動を目指し、積極的にプログラム立案をおこなってまいります。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	学校終了後に行うことができる活動内容、学校休日に行うことができる活動内容を考慮し決めている。		従来どおりきめ細やかに対応してまいります。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	月ごとに外出や創作などの行事を取り入れている。トランポリンや跳び箱の活動では複数のプログラムを組み合わせで行っている。		各職員がより良い活動を目指し、積極的にプログラム立案をおこなってまいります。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に送迎、活動プログラム、担当割り振りなどの打ち合わせを行っている。	/	従来どおり実施いたします。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後に終礼にて、保護者からの申し送り事項、活動の振り返り、業務連絡などを行っている。業務日誌に記入し、全職員で情報を共有している。		従来どおり実施いたします。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の活動の様子や支援を個人記録に記載し、課題などについては終礼時に話し合う機会を作っている。	/	継続して実施してまいります。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	毎月作成している支援経過記録を元に、半年ごとにモニタリングを実施し、保護者面談を行ったうえで個別支援計画書の見直しを行っている。	従来どおり対応してまいります。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者が本人中心支援会議に出席している。	従来どおり対応してまいります。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	対象者なし	現在、対象者がいないため、検討しておりません。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	対象者なし	現在、対象者がいないため、検討しておりません。	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて本人中心支援会議等で情報共有を行う。	今後も必要に応じ、連携をとってまいります。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	まだ対象者がいない。	今後、必要に応じて連携をとってまいります。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	今のところ直接支援に関する問い合わせ等を行っていない。	職員の資質向上のために、今後専門機関と連携し、研修を実施する予定です。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	不定期ではあるが、児童館や地域の公園あそびなどで関わる機会はある。	はい3名 どちらともいえない6名 いいえ2名 わからない6名 無回答1名	児童館や地域の公園あそびを行う際には、毎月発行している予定表でお知らせいたします。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今のところ行うことができていないが、今後は交流の機会を作っていきたい。		事業所運営の理解を深めてもらうためにも、交流の機会を検討していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明をしている。	はい17名 どちらともいえない1名 いいえ0名 名 わからない0名	従来どおり対応してまいります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	保護者面談時に目標や課題について相談し、設定している。	はい17名 どちらともいえない1名 いいえ0名 名 わからない0名	従来どおり対応してまいります。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現段階では行うことができていないが、今後は保護者支援も行っていきたい。	はい5名 どちらともいえない4名 いいえ6名 名 わからない3名	今後は外部の専門機関と連携し、保護者向けの講演会等が開催できるように検討します。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や保護者面談時に様子や課題について伝え合っている。	はい15名 どちらともいえない3名 いいえ0名 名 わからない0名	従来どおり対応してまいります。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時や保護者面談時、または連絡帳に記載する、電話をするなどの方法で助言を行っている。	はい14名 どちらともいえない2名 いいえ1名 名 わからない1名	従来どおり対応してまいります。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度、初めて保護者会を開催した。	はい13名 どちらともいえない3名 いいえ0名 名 わからない2名	定期的を開催し、多くの方に参加していただけるよう企画・検討してまいります。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情・要望受付書を作成し、迅速に対応する。終礼時に職員間で情報共有し、改善策を話し合う。	はい10名 どちらともいえない4名 いいえ0名 名 わからない4名	従来どおり対応してまいります。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	児童に対しては絵カードや写真など視覚的支援を行い、理解しやすいように配慮している。また、集団での指示が理解しがたいときには個別に説明を行っている。	はい13名 どちらともいえない2名 いいえ1名 名 わからない2名	従来どおり対応してまいります。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月行事予定表を作成し、配布している。また、ホームページ・ツイッターを通じて活動の様子を発信している。	はい13名 どちらともいえない4名 いいえ0名 名 わからない1名	従来どおり対応してまいります。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に保護者への説明を行っている。十分に配慮しているが、今後は保管方法も含めさらに徹底していく。	はい14名 どちらともいえない0名 いいえ0名 名 わからない4名	従来どおり対応してまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアル等は策定しているが、職員や保護者への周知が未だ徹底できていない。	はい13名 どちらともいえない2名 いいえ1名 わからない2名	必要に応じてマニュアルの見直し、検討をしてまいります。職員や保護者への周知も継続して行ってまいります。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	今後マニュアルに沿って避難訓練等を実施していく予定。	はい8名 どちらともいえない3名 いいえ0名 わからない7名	安全に避難できるよう定期的に訓練を行い、非常時への備えに努めてまいります。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	社内研修や外部での研修にて虐待に関する研修を受講した。		従来どおり対応してまいります。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現段階では記載はしていない。今後必要なケースにおいて保護者への説明、記載を行っていく。		必要に応じて適宜対応してまいります。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時にフェイスシートへ保護者に記入してもらっている。今後は特に対応が必要な場合には、保護者を通じて指示書の提出をお願いする。		必要に応じて適宜対応してまいります。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	1冊のノートにまとめて記載し、対応策などを職員間で情報共有している。		継続して行い、今後も情報共有、対策をとってまいります。











